

平成26年度 事業報告書

新潟コンベンションセンター等指定管理者

新潟万代島総合企画株式会社

1 新潟コンベンションセンターの利用実績について

(1) 催事実施状況

平成 26 年度の催事開催件数は、展示場・会議場利用が 841 件、アトリウム、エスプラナード、多目的広場のみ利用が 13 件、合計 854 件の催事が開催され、前年度から 13 件減となりました。このうち展示ホール、メインホール、国際会議室の主要 3 ホールのいずれかを利用する大規模催事は 362 件となり、前年度と比較して 6 件減となりましたが、大規模催事の件数としては過去最高の昨年度に次ぐ数字となりました。

また主要 3 ホールの延べ利用日数は、催事開催件数が減少したにもかかわらず、前年度を上回る 693 日となり、歴代 2 位となりました。

この結果、主要 3 ホールの平均稼働率は 68.1%（小数点 2 位以下四捨五入。以下稼働率は同じ。）となりました。

(2) 来場者数

催事来場者数は、前年度比 10 千人増の 694 千人となりました。これは、催事の開催件数は減少したものの、集客の多いコンサート開催件数が前年度比 7 件増の 13 件、同来場者数が 73 千人増の 131 千人を数えたことなどが反映されました。

(3) 使用承認状況

平成 26 年度に使用承認を行った催事件数は 1,013 件で、開催年度別で見ると平成 26 年度開催催事が 628 件、平成 27 年度開催催事が 356 件、平成 28 年度開催催事が 29 件でした。

(4) 利用料金収入額

今年度の消費税込みの施設利用料収入額※は 438,479 千円で、前年度に比べて 7,807 千円増となりました。これは、前年度と比較して主要 3 施設の延べ利用日数が増加したことや 1 日当たりの平均利用料が増加したことなどを反映しました。

※ 自主企画事業等での内部取引額を含んだ収入額となります。

2 新潟県万代島駐車場の利用実績について

(1) 利用状況

駐車場の利用は、総出庫台数が前年度比 24,090 台減の 652,513 台となりました。内訳は、時間貸出庫台数が前年度比 21,197 台減の 289,470 台、定期出庫台数が 1,670 台増の 172,834 台、大型出庫台数が 37 台減の 951 台、無料出庫台数が 4,526 台減の 189,258 台でした。

(2) 利用料金収入額

今年度の万代島駐車場利用料金収入額※は 301,913 千円で、前年度と比較して 7,157 千円の増加となりました。

これは、1 台あたりの駐車時間が長いコンサートの開催件数が増加したことなどにより、1 台あたりの平均利用単価が前年度比 51 円増の 637 円（税込）となったことなどが反映されました。

※ 駐車場利用料金収入は、売上戻り高を控除し、回数券の値引額を非控除とした税込の収入額となります。

3 維持管理業務など管理の業務の実施状況

(1) 新潟コンベンションセンターにおける管理の業務の主な実施状況

- ① 夏の涼感演出のため、氷の彫刻や川のせせらぎ音の BGM を流し、ペDESTリアンデッキにグリーンカーテン（ゴーヤ）を設置しました。
- ② サービスヤードに第 3 バース歩行者路用の照明装置を設置しました。
- ③ 緊急地震速報装置を設置して 9 月 1 日より運用を開始しました。
- ④ 1 階の屋外喫煙所通用口に風除けを設置しました。
- ⑤ 防火・防災対策の一環として朱鷺メッセ合同で 2 回、当社単独で 4 回の消防訓練を実施しました。
- ⑥ 有識者による技術評価委員会を 4 回開催し、維持保全業務の技術評価を実施しました。
- ⑦ その他、適切な日常管理業務の遂行、保守点検・設備運転監視業務の実施、状況に応じた適切な警備業務、清掃業務の実施、植栽・モニュメント管理、除雪業務等の計画書に盛り込んだ維持管理計画を新潟コンベンションセンター等維持管理業務基本仕様（以下、「仕様書」という）及び各種法令・規則・基準等に従って適切に遂行しました。

(2) 新潟県万代島駐車場における管理の業務の主な実施状況

- ① 出庫効率改善のため、D 駐車場の出口改修を実施しました。
- ② B 駐車場に接する臨港道路の歩道屋根に照明を設置しました。
- ③ 大規模コンベンション開催時等において、臨時警備員を配置することにより各駐車場内の円滑な入出場支援と事故防止に努めました。
- ④ その他、仕様書に則り、新潟コンベンションセンターと連携した警備業務、各種設備・機器の保守点検業務、適切な植栽管理業務や除雪業務、清掃業務等を実施し、駐車場利用者に気持ちよく利用していただけるように努めました。

(3) 新潟港港湾緑地における管理の業務の実施状況

不特定多数の来場者が気持ちよく利用していただけることを念頭に、犯罪・迷惑行為の防止に留意した警備業務や公衆トイレの清潔さを保持する清掃業務、リバーフロントパーク等を憩いの場として提供するための植栽管理業務等、仕様書に則って適切な維持管理業務に努めました。

4 新潟コンベンションセンター等の施設収支状況

(1) 全般状況

新潟コンベンションセンター及び新潟県万代島駐車場、新潟港万代島緑地の3施設をあわせた収入額は895,272千円(税込)となり、支出額については821,568千円(税込)で、今年度の収支は73,704千円(税込)の黒字となりました。

なお、各部門別の収支状況の詳細については、別紙「平成26年度収支実績」※のとおりです。

※ 収支実績は、売上戻り高を控除し、施設内部取引額や駐車場回数券値引額を非控除とした税込の収支額

(2) 新潟コンベンションセンターの収支状況

新潟コンベンションセンターの利用料収入は438,479千円となり、前年度と比較して7,807千円の増加となりました。コンベンションセンター全体の収入は、指定管理料の漸減などにより前年度比2,849千円増の568,801千円となりました。

支出については、前年度と比較して修繕費や警備費などが増加しました。更に4月に消費税率が5%から8%に上昇したため、支出全体は前年度と比較して17,607千円増の651,164千円となりました。

以上の結果、新潟コンベンションセンターの収支は82,363千円の支出超過となりました。

(3) 新潟県万代島駐車場の収支状況

新潟県万代島駐車場利用料収入額は301,913千円で、前年度比7,157千円増となりました。

また、支出は、消費税率の引上げや新潟県納付金の増加などにより前年度と比較して14,969千円増の148,190千円となりました。

このうち新潟県納付金は、税込みの駐車場利用料収入が増収となったことから前年度比3,600千円増の30,900千円となりました。

以上の結果、万代島駐車場の収支は、前年度比5,468千円減の156,067千円となりました。

(4) 新潟港万代島緑地の収支状況

新潟港万代島緑地の支出は、消費税率の引上げなどが影響して前年度比 1,703 千円増の 22,214 千円となり、全額を指定管理料で賄いました。

5 その他事業計画書記載事項の実施状況

(1) 新潟コンベンションセンターにおける事業計画書記載事項の実施状況

平成 26 年度は、事業計画書に目標として掲げた目標稼働率を下表のとおり達成しました。

なお、メインホールと国際会議室の稼働率算定にあたっては、工事による長期の貸出停止期間（メインホール 22 日、国際会議室 23 日）をそれぞれ除外して算定しました。

区分	目標	平成26年度実績	
	稼働率	稼働率	稼働率 目標比
展示ホール	57%	61.3%	4.3P
メインホール	76%	80.4%	4.4P
国際会議室	59%	63.1%	4.1P
合計	64%	68.1%	4.1P

※利用可能日数:展示ホール354日、メインホール332日、国際会議室331日

重点目標の誘致状況は、「経済波及効果の高いコンベンション」では大規模学会、大会、会議が 38 件開催され、「県民の多くが利用・参加できるイベント」では、「わくわく鉄道ランド IN 朱鷺メッセ」「NSTビッグフリーマーケット」などを自主企画事業の一環として主催・共催したほか、花フェスタや七夕などの県民参加型のイベント、万代島のお祭りであるフェスタ万代島を開催いたしました。

また、環境マネジメントの国際規格である ISO 14001（登録証番号 JQA-EM6811）に基づき、地球環境にやさしい施設づくりに努めました。

その他、ワンストップサービスや特定料金、小会議室セルフレイアウト料金など前年度から継続して実行しております。

(2) 新潟県万代島駐車場における事業計画書記載事項の実施状況

平成 26 年度事業計画書に基づき、利用者ニーズに応じた柔軟性のある運営、安全安心を最優先とする駐車場管理に努めました。

このうち出口付近がボトルネックとなっていた D 駐車場において、出口付近の車路や駐車枠の位置等を再配置することにより出庫効率を改善し、利用者の利便性の向上に努めました。

また、佐渡汽船利用者に対して「佐渡航路利用者料金適用カード」の周知を図るため、E 駐車場から佐渡汽船への連絡通路に案内看板を設置しました。

そのほか大規模催事開催時における安全誘導の実施や駐車場内外における誘導サインの見直しを適宜行いました。

6 自己評価及び利用者の意見

(1) 自己評価

平成 26 年度の新潟コンベンションセンターは、管理運営の基本方針に基づき、目標稼働率の達成を目指して積極的に事業活動を展開しました。

県内外のキーパーソンに対する企画提案型の営業が奏功し、「ISEIM2014」「ICTMC-19」「第 63 回日本医学検査学会」「第 16 回商工会青年部全国大会」などが開催されたほか、当施設での開催が今回で 3 回目となる「The 21st International Display WorkShop (IDW' 14)」も開催されました。

また、地元メディアと連携した共催、協賛等により「わくわく鉄道ランド」など県民の多くが利用・参加できるイベントを開催しました。

(2) 利用者の意見

① 「ご利用者（主催者）アンケート」

新潟コンベンションセンターを利用した催事的主催者、使用責任者等に対してアンケートを実施し、施設グレード・清潔感や貸出備品に関すること、社員の対応、万代島駐車場に関すること等について回答を頂きました。

このうち、「スタッフの対応」「利用満足度」については、今年も引き続き高い評価をいただきました。

また、「案内表示」につきましても、まだまだ分かりにくいとのご指摘を頂く一方で、「満足」「まあ満足」を合わせた評価は前年度を上回りました。

環境への取り組みについてはPRが不足しているとのご指摘を頂きました。

② 「ご来場者アンケート」

朱鷺メッセに何らかの目的を持って来場された方を対象としてアンケートを実施し、朱鷺メッセを訪れた方の目的や利用交通機関、施設・交通の利便性、万代島駐車場の使い勝手等についてご意見を伺いました。

なお、アンケートの 5 割が展望室の見学や万代島美術館への来場者からのものでした。

集計結果は、今年も「公共交通機関の利便性」の評価が低いものとなりました。

また、駐車場から施設までの移動距離が長いため、悪天候時の不便さについてもご意見もいただきました。

③「利用者懇談会」

毎年、新潟コンベンションセンター利用者を対象とした「朱鷺メッセ利用者懇談会」を開催しており、今年は展示ホールを利用する大規模催事の主催者の皆様からご意見を伺いました。

施設のハード面では、展示ホールのエスカレーターの数不足やトイレの位置が分かりにくいことなどなどについてご意見を頂きました。

また、施設に近い場所に駐車場が必要、駐車場の台数が少ないことなどのご意見を頂きました。

なお、当社社員の対応やサポート体制については、引き続き高い評価を頂きました。

7 管理の業務における懸案事項

(1) 目標稼働率達成に向けての取り組み

全国各地でMICE誘致の取り組みが活発になる中、県内外のキーパーソンや主催者に対する積極的な営業活動を実施することにより、平成27年度の目標稼働率達成に努めます。

(2) 新潟のシンボルゾーンとしての賑わいの創出

信濃川右岸に位置する「新潟日報メディアシップ」「万代シテイ」「NST」と連携したイベントを開催し、万代地区と一体となって賑わいの創出に努めます。

平成26年度 収支実績

(収入)

単位:千円 税込

項目	センター	駐車場	緑地	計
1 利用料金収入	438,479	301,913	0	740,392
2 自主企画事業収入	0	0	0	0
3 指定管理料	81,786	0	22,214	104,000
4 その他収入	48,536	2,344	0	50,880
収入計A	568,801	304,257	22,214	895,272

(支出)

項目	センター	駐車場	緑地	計
1 人件費	125,676	14,450	3,247	143,373
2 事業費	64,602	31,183	21	95,806
3 維持管理費	406,621	96,849	17,819	521,289
4 運営事務費	54,265	5,708	1,127	61,100
支出計B	651,164	148,190	22,214	821,568

収支(A-B)	C	▲ 82,363	156,067	0	73,704
----------------	----------	-----------------	----------------	----------	---------------

※駐車場利用料金収入は、売上戻り高を控除し、回数券の値引き額を非控除とした税込みの額となります。

※センター利用料金収入には自社取引を含んだ額となります。

平成26年度 収支実績(内訳)

(収入)

単位:千円 税込

項目	センター	駐車場	緑地	計
1 利用料金収入	438,479	301,913	0	740,392
2 自主企画事業収入	0	0	0	0
3 その他収入	48,536	2,344	0	50,880
収入計A	487,015	304,257	0	791,272

(支出)

項目	センター	駐車場	緑地	計
1 人件費	125,676	14,450	3,247	143,373
2 事業費	64,602	31,183	21	95,806
自主企画事業	22,933	0	0	22,933
誘致広報業務	17,513	93	21	17,627
新潟県納付金	0	30,900	0	30,900
その他事業費	24,156	190	0	24,346
3 維持管理費	406,621	96,849	17,819	521,289
中規模修繕費	26,705	5,580	0	32,285
維持管理業務経費	379,916	91,269	17,819	489,004
4 運営事務費	54,265	5,708	1,127	61,100
事業所税	13,473	0	0	13,473
その他運営事務費	40,792	5,708	1,127	47,627
支出計B	651,164	148,190	22,214	821,568

指定管理料を除いた収支 (A-B) C	▲ 164,149	156,067	▲ 22,214	▲ 30,296
------------------------	-----------	---------	----------	----------

指定管理料D	81,786	0	22,214	104,000
--------	--------	---	--------	---------

指定管理料を含めた収支 (C+D) E	▲ 82,363	156,067	0	73,704
------------------------	----------	---------	---	--------

※駐車場利用料金収入は、売上戻り高を控除し、回数券の値引き額を非控除とした税込みの額となります。

※センター利用料金収入には自社取引を含んだ額となります。